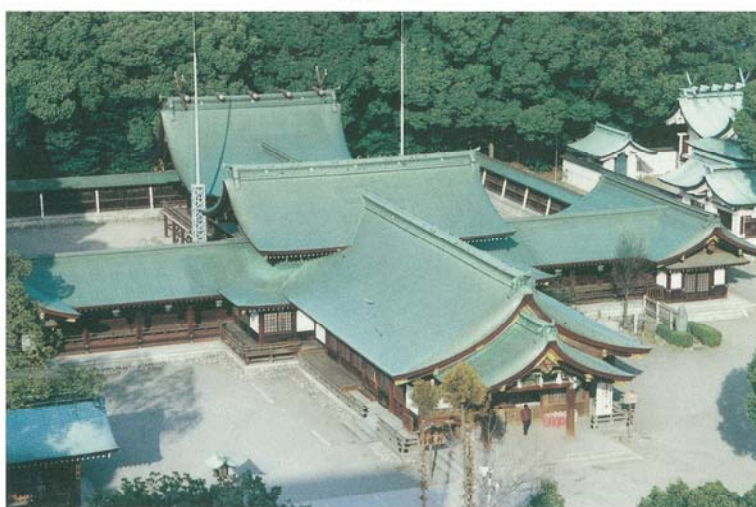


中小企業景況調査報告書

平成23年度第3・四半期（10～12月）

真清田神社



Masumida Shrine

一宮市観光協会提供

目 次

調査の要領	1
今期の概況	2
景況に対するコメント	3
景況の推移（全業種）前年同期比	4
景況の推移（繊維製造業）前年同期比	4
業種別集計表・新規設備投資集計表（全業種 100社）	5
業種別集計表・新規設備投資集計表（繊維製造業 49社）	6
景況の推移（全業種）業種別集計表 前期比	7
景況の推移（繊維製造業）業種別集計表 前期比	8
「直面している経営上の問題点」の集計表（全業種上位3位）	9
「直面している経営上の問題点」の集計表（各業種）	10～12
前年同期比のグラフ（全業種・各項目）	13～16

The Ichinomiya Chamber of Commerce & Industry

一宮商工会議所 中小企業相談所

調 査 の 要 領

- I. 調査対象期間 調査対象期間は、「4～6月」「7～9月」「10～12月」「1～3月」の四半期毎とする。
- II. 調査実施時期 調査実施時期は、「4～6月」「7～9月」「1～3月」については目安として各四半期二月目の25日から末月の1日とし、末月の1日時点で調査する。また、「10～12月」については、目安として11月10日から15日とし、15日時点で調査する。
- III. 調査の実施
(方 法) 調査は、日本商工会議所の調査様式を用いて調査実施時期に、原則として経営指導員が企業を訪問し、面接・聴き取りにより行う。
- IV. 調査対象企業数 100事業所。

- V. 調査対象企業 次の表のとおり
の業種

(1) 景況調査対象事業所(100)の内訳

業 種	事業所数
建 設 業	7
製 造 業	61
(繊維製造業)	(49)
(その他製造業)	(12)
卸 売 業	12
小 売 業	11
サービス業	9
合 計	100

(2) 繊維製造業対象事業所(49)の内訳

業 種	事業所数
撚 糸 業	8
織物製造業	27
染色整理加工業	6
縫製加工業	3
そ の 他	5
合 計	49

- VI. 分 析 方 法
1. D I (Diffusion Index) 分析
「増加」「好転」したとする企業割合から、「減少」「悪化」したとする企業割合を差し引いた値
 2. D I 分析は、「前年同期」及び「前期」との比較である。

- VII. 分 析 項 目
1. 前年同期比
(1)業況 (2)売上 (3)採算 (4)資金繰り (5)従業員
 2. 前 期 比
(1)業況 (2)売上 (3)資金繰り

- VIII. その他の分析
1. 設備投資 実施状況数
 2. 経営上の問題点 各項目をポイント加算

1位3ポイント
2位2ポイント
3位1ポイント

今 期 の 概 況

東日本大震災の影響で依然として 厳しい状況だが、引き続き持ち直している

1. 前年同期比 D I 値の分析

- ① 今期(表 1、3 参照)は、業況▲28.0、売上▲24.0、採算▲27.0、資金繰り▲19.0、従業員▲7.0 で、前回調査値 (H23.7～9 月期) と比較すると、業況は▲1.0 ポイント (以下 P と記載) ながら、売上 4.0P、採算 9.0P、資金繰り 8.0、従業員 2.0 P と、マイナス幅は縮小している。(図 1 参照)
- ② 来期の見通し(表 1、3 参照)は、業況▲30.0 (今期数値との比較▲2.0 P)、売上▲32.0 (同▲8.0P)、採算▲35.0 (同▲8.0P)、資金繰り▲26.0 (同▲7.0P)、従業員▲12.0 (同▲5.0P) で、全ての項目でマイナス幅は拡大している。
- ③ 繊維製造業の今期(49 事業所、表 2、5 参照)については、前回調査値 (H23.7～9 月期) と比較すると、業況▲4.1P、売上▲4.1P、採算 4.1P、資金繰り 10.2 P、従業員 6.1P となっている。
- ④ 繊維製造業の来期の見通しは、今期数値との比較で、業況▲6.1P、売上▲12.2P、採算▲8.2P、資金繰り 2.1P、従業員▲12.2P となっており、大半の項目でマイナス幅は拡大している。

以上のことから、今期の景況は、東日本大震災の影響で依然として厳しい状況だが、引き続き持ち直している。ただし、来期は、円高やタイの洪水等を背景に景気下振れ懸念が見受けられる。

2. 前期比 D I 値の分析

- ① 今期(表 7、8 参照)は、業況▲20.0、売上▲26.0、資金繰り▲16.0 で、前回調査値との比較では、業況▲5.0P、売上▲15.0P、資金繰り 3.0P と、業況、売上でマイナス幅は拡大している。
- ② 繊維製造業(49 事業所、表 9、10 参照)については、前回調査値との比較で、業況▲16.3 P、売上▲24.5P、資金繰り 6.1P となっている。

3. 設備投資の動向

- ① 今期の実績(表 4、6 参照)は 41 件(27 事業所)。その主な内訳は、『生産設備』13 件、『車両・運搬具』9 件、『OA機器』7 件となっている。
- ② 来期の計画(表 4、6 参照)は 28 件(19 事業所)。その主な内訳(予定)は、『生産設備』7 件、『OA機器』7 件、『車両・運搬具』5 件となっている。

以上のことから、今期の設備投資は、前回調査値(32 件、19 事業所)に比べ件数・事業所とも増加しており、前回調査以降、設備投資意欲が改善傾向にあることが伺える。

4. 直面している経営上の問題点(表 1 1 参照)

- ① 建設業では、1 位が『請負単価の低下・上昇難』、2 位は『民間需要の停滞』。
- ② 繊維製造業では、1 位が『需要の停滞』、2 位は『製品(加工)単価の低下・上昇難』。
- ③ 製造業(繊維製造業は除く)では、1 位が『需要の停滞』、2 位は『製品(加工)単価の低下・上昇難』。
- ④ 卸売業では、1 位が『需要の停滞』、2 位は『販売単価の低下・上昇難』。
- ⑤ 小売業では、1 位が『需要の停滞』、2 位は『大型店・中型店の進出による競争の激化』、『購買力の他地域への流出』。
- ⑥ サービス業では、1 位が『利用料金の低下・上昇難』、2 位は『需要の停滞』。

以上のように、経営上の問題点の上位には、『需要の停滞』、『製品等単価の低下・上昇難』を挙げる業種が多い。

業 況 レ ポ ー ト

今期については次のようなコメントをいただきました。

A 社（製造業〈染色〉）

業界動向は悪い。靴下関係の染色は底を打っている。コスト削減を行い、燃料を都市ガスに切り替えた。

B 社（製造業〈染色〉）

売上は緩やかな減少が続いており、重油等の燃料価格高止まりもあり、利益幅が一層薄くなっている。近隣の同業者の廃業も相次ぎ、今後の事業活動に不安がある。最近の円高の影響で、国内生産されていた付加価値の高い仕事までが中国等へ海外流出し、製品として輸入される現象が起き始めており、国内の産業空洞化が現実のものとなっていることを憂慮している。

C 社（製造業〈織物〉）

10月中旬過ぎまで気温が高かったので、秋物衣料の出遅れにより、売上は前年実績を割り込んでいる。

D 社（製造業〈自動車部品加工〉）

タイの洪水による生産調整のため、11月初旬から取引先自動車メーカーの部品が3～5割の生産減となっている。海外進出は今のところ考えていない。国内で生産技術等を提案できる業態を考えていきたい。

E 社（卸売業〈繊維品〉）

ウールの見直し、紳士物の国内シフトなどよいこともあったが、糸代の大幅アップ、加工賃高等コスト高の一方で、販売価格が上がらない状況にあり業況は決してよくない。

F 社（卸売業〈包装資材〉）

当業界は参入障壁が低いので、一部商品を除いて低価格での販売競争である。今後は、当社の特性を生かした商品の取り扱いと営業活動に努力し、安定した売上を確保していかなければならない。

G 社（小売業〈家電品〉）

地デジ化・家電エコポイントの終了によりテレビの売上は、前年の20%程度に留まり、売上減少。今後は、今まで力を入れなかった太陽光発電、オール電化関連商品の販売に力を入れる。

H 社（サービス業〈ホテル〉）

東日本大震災の影響で、福島県や茨城県などから避難してきた宿泊客で一時的に売上は増加した。しかし、同業者の進出により、客単価を引き下げざるをえない状況であり、そのマイナス部分は経費削減などで努力している。

景況の推移（全業種100事業所）

表 1

～ 前年同期比 ～

	H22. 10～12月	H23. 1～3月	H23. 4～6月	H23. 7～9月	今 期 H23. 10～12月	来期の見通し H24. 1～3月
業 況	▲24. 0	▲21. 0	▲38. 0	▲27. 0	▲28. 0	▲30. 0
売 上	▲21. 0	▲15. 0	▲29. 0	▲28. 0	▲24. 0	▲32. 0
採 算	▲30. 0	▲30. 0	▲43. 0	▲36. 0	▲27. 0	▲35. 0
資金繰り	▲21. 0	▲21. 0	▲17. 0	▲27. 0	▲19. 0	▲26. 0
従 業 員	▲11. 0	▲11. 0	▲5. 0	▲9. 0	▲7. 0	▲12. 0

景況の推移（繊維製造業49事業所）

表 2

～ 前年同期比 ～

	H22. 10～12月	H23. 1～3月	H23. 4～6月	H23. 7～9月	今 期 H23. 10～12月	来期の見通し H24. 1～3月
業 況	▲26. 5	▲24. 5	▲36. 7	▲26. 5	▲30. 6	▲36. 7
売 上	▲22. 4	▲4. 1	▲18. 4	▲14. 3	▲18. 4	▲30. 6
採 算	▲28. 6	▲34. 7	▲42. 9	▲34. 7	▲30. 6	▲38. 8
資金繰り	▲24. 5	▲22. 4	▲18. 4	▲34. 7	▲24. 5	▲22. 4
従 業 員	▲12. 2	▲16. 3	▲12. 2	▲10. 2	▲4. 1	▲16. 3

業 種 別 集 計 表 (全業種100事業所) ～ 前 年 同 期 比 ～

表 3

	事業所数	7	61	12	11	9	100	D I
		建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	合計	
業況	好転	1 (0)	10 (6)	1 (0)	0 (0)	1 (2)	13 (8)	▲ 28.0 (▲30.0)
	不変	3 (4)	24 (29)	9 (10)	6 (7)	4 (4)	46 (54)	
	悪化	3 (3)	27 (26)	2 (2)	5 (4)	4 (3)	41 (38)	
売上	増加	1 (0)	15 (8)	2 (1)	1 (1)	2 (1)	21 (11)	▲ 24.0 (▲32.0)
	不変	2 (2)	20 (27)	5 (8)	5 (5)	2 (4)	34 (46)	
	減少	4 (5)	26 (26)	5 (3)	5 (5)	5 (4)	45 (43)	
採算	好転	1 (0)	10 (5)	3 (1)	0 (0)	2 (2)	16 (8)	▲ 27.0 (▲35.0)
	不変	3 (3)	23 (29)	6 (9)	7 (5)	2 (3)	41 (49)	
	悪化	3 (4)	28 (27)	3 (2)	4 (6)	5 (4)	43 (43)	
資金繰り	好転	0 (0)	2 (2)	2 (1)	0 (0)	1 (1)	5 (4)	▲ 19.0 (▲26.0)
	不変	4 (3)	45 (44)	8 (9)	9 (4)	5 (6)	71 (66)	
	悪化	3 (4)	14 (15)	2 (2)	2 (7)	3 (2)	24 (30)	
従業員	増加	1 (1)	8 (3)	1 (1)	0 (1)	1 (1)	11 (7)	▲ 7.0 (▲12.0)
	不変	3 (4)	42 (46)	10 (10)	10 (8)	6 (6)	71 (74)	
	減少	3 (2)	11 (12)	1 (1)	1 (2)	2 (2)	18 (19)	

※ 採算は経常利益で判断

※ () 内は来期

新規設備投資集計表 (全業種100事業所)

表 4

設備投資	今 期	実施した ※1	27	来 期	計画している ※2	19
	(事業所数)	実施していない	73	(事業所数)	計画していない	81

	※ 1	※ 2		※ 1	※ 2
1. 土地	3 件	0 件	5. 付帯施設	5 件	3 件
2. 工場建物	2 件	5 件	6. O A 機器	7 件	7 件
3. 生産設備	13 件	7 件	7. 福利厚生施設	1 件	1 件
4. 車両・運搬具	9 件	5 件	8. その他	1 件	0 件
複数回答可			合 計	41 件	28 件

業 種 別 集 計 表 (繊維製造業49事業所)

～ 前 年 同 期 比 ～

表 5

	事業所数	8	27	6	3	5	49	D I
		燃糸加工	織物製造	染色整理	縫製加工	その他	合計	
業況	好転	2 (2)	2 (0)	1 (1)	0 (0)	2 (1)	7 (4)	▲ 30.6
	不変	4 (4)	12 (12)	3 (3)	0 (0)	1 (4)	20 (23)	
	悪化	2 (2)	13 (15)	2 (2)	3 (3)	2 (0)	22 (22)	(▲36.7)
売上	増加	4 (2)	4 (2)	2 (1)	0 (0)	2 (1)	12 (6)	▲ 18.4
	不変	2 (5)	11 (11)	2 (3)	1 (1)	0 (2)	16 (22)	
	減少	2 (1)	12 (14)	2 (2)	2 (2)	3 (2)	21 (21)	(▲30.6)
採算	好転	2 (0)	4 (2)	1 (1)	0 (0)	1 (0)	8 (3)	▲ 30.6
	不変	4 (7)	13 (13)	1 (3)	0 (0)	0 (1)	18 (24)	
	悪化	2 (1)	10 (12)	4 (2)	3 (3)	4 (4)	23 (22)	(▲38.8)
資金繰り	好転	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	▲ 24.5
	不変	7 (7)	19 (19)	5 (5)	2 (2)	2 (3)	35 (36)	
	悪化	1 (1)	7 (7)	1 (1)	1 (1)	3 (2)	13 (12)	(▲22.4)
従業員	増加	2 (0)	2 (2)	2 (0)	0 (0)	1 (0)	7 (2)	▲ 4.1
	不変	6 (7)	19 (18)	3 (5)	1 (2)	4 (5)	33 (37)	
	減少	0 (1)	6 (7)	1 (1)	2 (1)	0 (0)	9 (10)	(▲16.3)

※ 採算は経常利益で判断

※ () 内は来期

新規設備投資集計表 (繊維製造業49事業所)

表 6

設備投資	今 期	実施した ※1	14	来 期	計画している ※2	7
	(事業所数)	実施していない	35	(事業所数)	計画していない	42

	※ 1	※ 2		※ 1	※ 2
1. 土 地	2 件	0 件	5. 付 帯 施 設	2 件	0 件
2. 工 場 建 物	2 件	1 件	6. O A 機 器	3 件	0 件
3. 生 産 設 備	8 件	4 件	7. 福 利 厚 生 施 設	0 件	0 件
4. 車 両 ・ 運 搬 具	3 件	3 件	8. そ の 他	0 件	0 件
複数回答可			合 計	20 件	8 件

景 況 の 推 移 (全業種100事業所)

表 7

～ 前 期 比 ～

	H22.10～12月	H23.1～3月	H23.4～6月	H23.7～9月	今 期 H23.10～12月
業 況	▲21.0	▲24.0	▲26.0	▲15.0	▲20.0
売 上	▲18.0	▲33.0	▲12.0	▲11.0	▲26.0
資金繰り	▲20.0	▲21.0	▲17.0	▲19.0	▲16.0

業 種 別 集 計 表 (全業種100事業所)

表 8

～ 前 期 比 ～

	事業所数	7	61	12	11	9	100	D I
		建 設 業	製 造 業	卸 売 業	小 売 業	サービ業	合 計	
業 況	好 転	0	10	2	0	1	13	▲ 20.0
	不 変	3	28	9	8	6	54	
	悪 化	4	23	1	3	2	33	
売 上	増 加	1	11	5	2	2	21	▲ 26.0
	不 変	1	20	4	4	3	32	
	減 少	5	30	3	5	4	47	
資 金 繰 り	好 転	0	5	1	0	1	7	▲ 16.0
	不 変	4	43	10	7	6	70	
	悪 化	3	13	1	4	2	23	

景 況 の 推 移 (繊維製造業49事業所)

表 9

～ 前 期 比 ～

	H22. 10～12月	H23. 1～3月	H23. 4～6月	H23. 7～9月	今 期 H23. 10～12月
業 況	▲26. 5	▲26. 5	▲26. 5	▲14. 3	▲30. 6
売 上	▲24. 5	▲38. 8	4. 1	▲14. 3	▲38. 8
資金繰り	▲22. 4	▲26. 5	▲14. 3	▲24. 5	▲18. 4

業 種 別 集 計 表 (繊維製造業49事業所)

表 10

～ 前 期 比 ～

	事業所数	8	27	6	3	5	49	D I
		撚糸加工	織物製造	染色整理	縫製加工	そ の 他	合 計	
業 況	好 転	3	1	1	0	1	6	▲ 30.6
	不 変	3	13	3	0	3	22	
	悪 化	2	13	2	3	1	21	
売 上	増 加	3	3	0	0	1	7	▲ 38.8
	不 変	2	7	4	2	1	16	
	減 少	3	17	2	1	3	26	
資 金 繰 り	好 転	0	2	0	0	0	2	▲ 18.4
	不 変	7	20	5	2	2	36	
	悪 化	1	5	1	1	3	11	

『直面している経営上の問題点』の集計表 表 11

(全業種上位3位)

業 種 順位	内 容		
	1 位	2 位	3 位
建設業	○請負単価の低下・ 上昇難	○民間需要の停滞	○官公需要の停滞
繊維製造業	○需要の停滞	○製品(加工)単価の 低下・上昇難	○原材料価格の 上昇
製造業 (繊維製造業は除く)	○需要の停滞	○製品(加工)単価の 低下・上昇難	○製品ニーズの変化 への対応
卸売業	○需要の停滞	○販売単価の低下・ 上昇難	○商品在庫の過剰 ○仕入単価の上昇
小売業	○需要の停滞	○大型店・中型店の 進出による競争の 激化 ○購買力の他地域へ の流出	○消費者ニーズの 変化への流出
サービス業	○利用料金の低下・ 上昇難	○需要の停滞	○利用者ニーズの 変化への対応

『直面している経営上の問題点』の集計表

建設業

内 容	ポイント
大企業の進出による競争の激化	0
新規参入業者の増加	0
材料価格の上昇	3
材料の入手難	0
人件費の増加	0
材料費・人件費以外の経費の増加	0
請負単価の低下・上昇難	15
下請単価の上昇	0
金利負担の増加	0
取引条件の悪化	0
事業資金の借入難	2
従業員の確保難	1
熟練技術者の確保難	0
下請業者の確保難	0
官公需要の停滞	10
民間需要の停滞	11
その他	0
合 計	42

繊維製造業

内 容	ポイント
大企業の進出による競争の激化	3
新規参入業者の増加	3
製品ニーズの変化への対応	35
生産設備の不足・老朽化	12
生産設備の過剰	0
原材料価格の上昇	39
原材料の不足	11
人件費の増加	4
原材料費・人件費以外の経費の増加	5
製品(加工)単価の低下・上昇難	57
金利負担の増加	0
取引条件の悪化	4
事業資金の借入難	1
従業員の確保難	2
熟練技術者の確保難	10
需要の停滞	83
その他 (円高)	3
合 計	272

※ 1 位 … … 3 ポ イ ン ト
 2 位 … … 2 ポ イ ン ト
 3 位 … … 1 ポ イ ン ト

『直面している経営上の問題点』の集計表

製 造 業 (繊維製造業は除く)

内 容	ポイント
大企業の進出による競争の激化	0
新規参入業者の増加	0
製品ニーズの変化への対応	7
生産設備の不足・老朽化	4
生産設備の過剰	0
原材料価格の上昇	5
原材料の不足	0
人件費の増加	1
原材料費・人件費以外の経費の増加	3
製品(加工)単価の低下・上昇難	11
金利負担の増加	0
取引条件の悪化	2
事業資金の借入難	5
従業員の確保難	0
熟練技術者の確保難	5
需要の停滞	17
その他 (自動車部品産業国内空洞化)	2
合 計	62

卸 売 業

内 容	ポイント
大企業の進出による競争の激化	0
メーカーの進出による競争の激化	0
小売業の進出による競争の激化	0
新規参入業者の増加	0
店舗・倉庫の狭隘・老朽化	4
商品在庫の過剰	6
人件費の増加	0
人件費以外の経費の増加	0
販売単価の低下・上昇難	11
仕入単価の上昇	6
金利負担の増加	0
代金回収の悪化	1
事業資金の借入難	0
従業員の確保難	0
需要の停滞	23
その他	1
合 計	52

※ 1 位 … … 3 ポ イ ン ト
 2 位 … … 2 ポ イ ン ト
 3 位 … … 1 ポ イ ン ト

『直面している経営上の問題点』の集計表

小 売 業

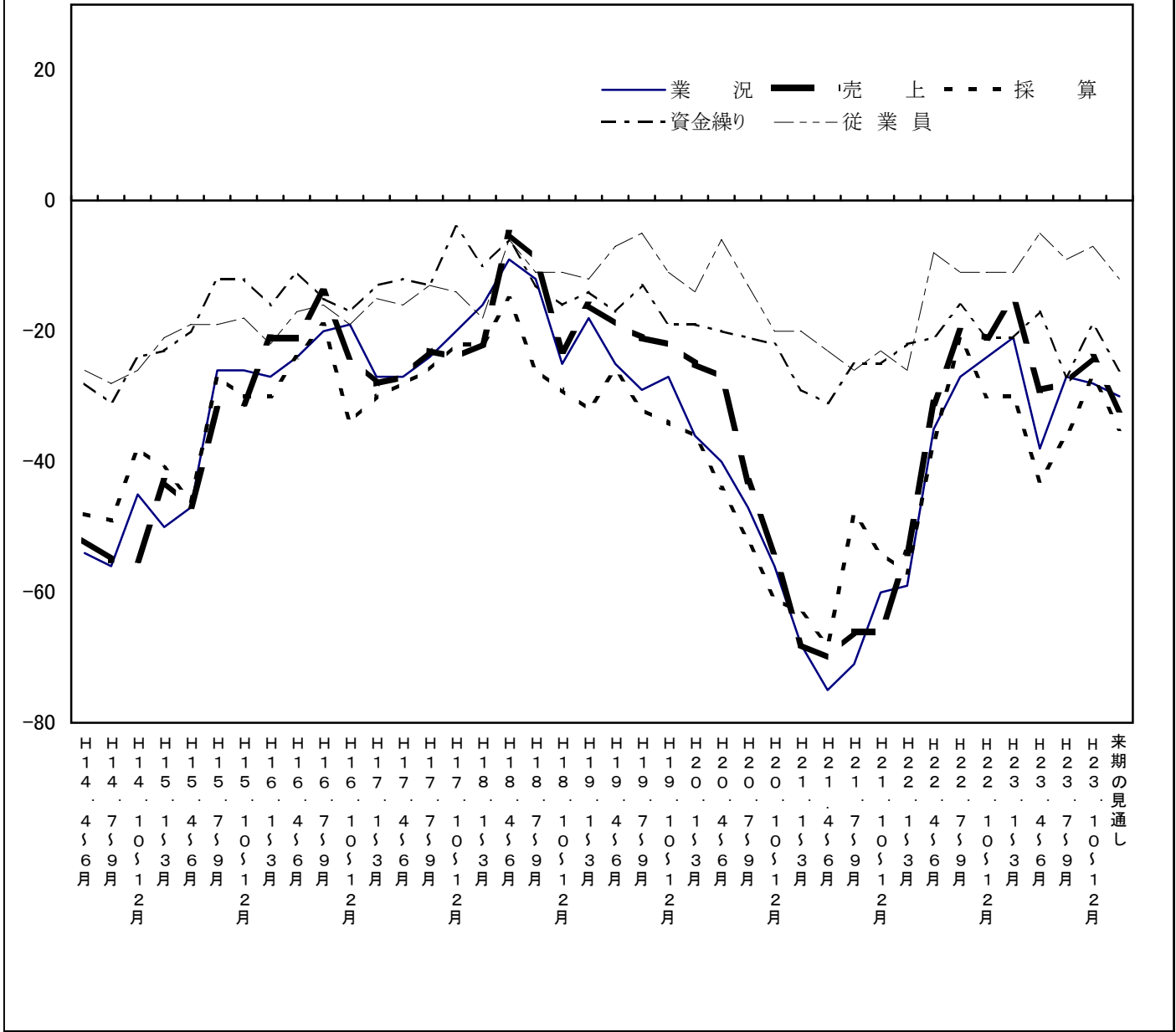
内 容	ポイント
大型店・中型店の進出による競争の激化	11
同業者の進出	1
購買力の他地域への流出	11
消費者ニーズの変化への対応	7
店舗の狭隘・老朽化	1
駐車場の確保難	0
商品在庫の過剰	0
人件費の増加	0
人件費以外の経費の増加	2
販売単価の低下・上昇難	4
仕入単価の上昇	0
金利負担の増加	0
代金回収の悪化	2
事業資金の借入難	0
従業員の確保難	3
需要の停滞	17
その他	0
合 計	59

サ ー ビ ス 業

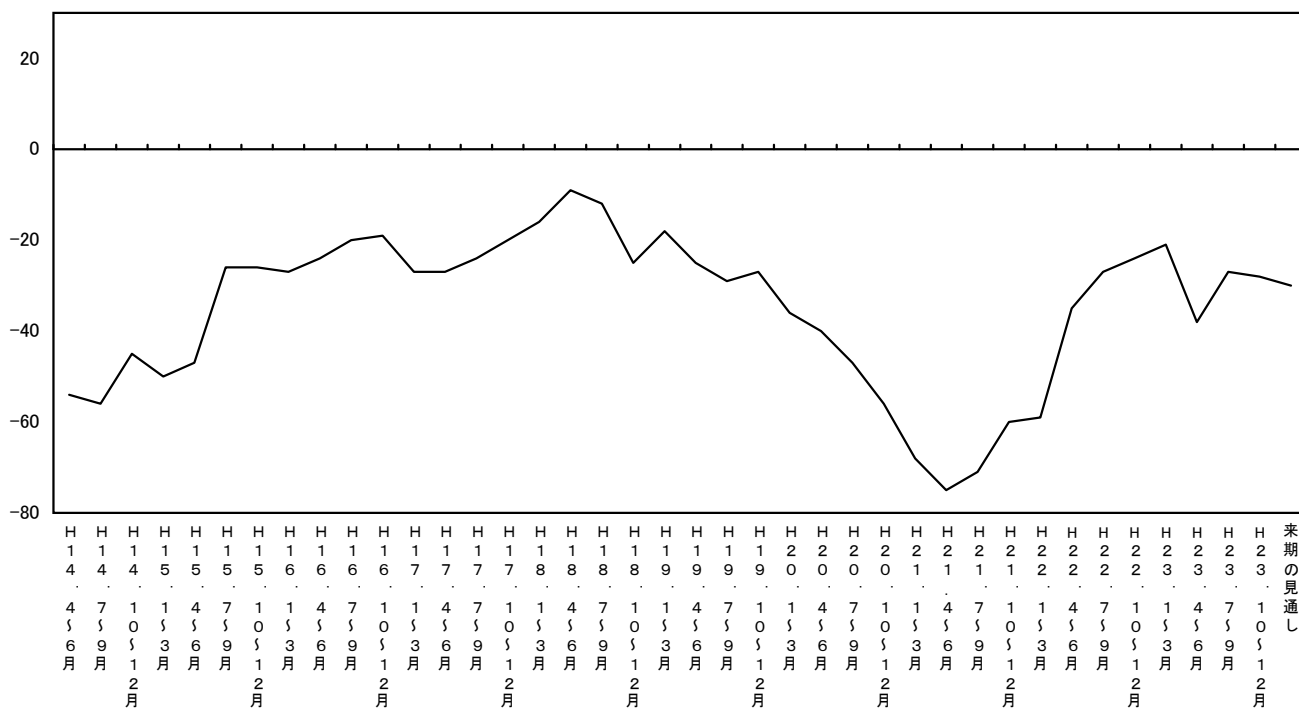
内 容	ポイント
大企業の進出による競争の激化	3
新規参入業者の増加	1
利用者ニーズの変化への対応	6
店舗施設の狭隘・老朽化	3
人件費の増加	4
人件費以外の経費の増加	0
利用料金の低下・上昇難	12
材料等仕入単価の上昇	3
金利負担の増加	0
事業資金の借入難	1
従業員の確保難	1
熟練技術者の確保難	1
需要の停滞	11
その他	0
合 計	46

※ 1 位 … … 3 ポ イ ン ト
 2 位 … … 2 ポ イ ン ト
 3 位 … … 1 ポ イ ン ト

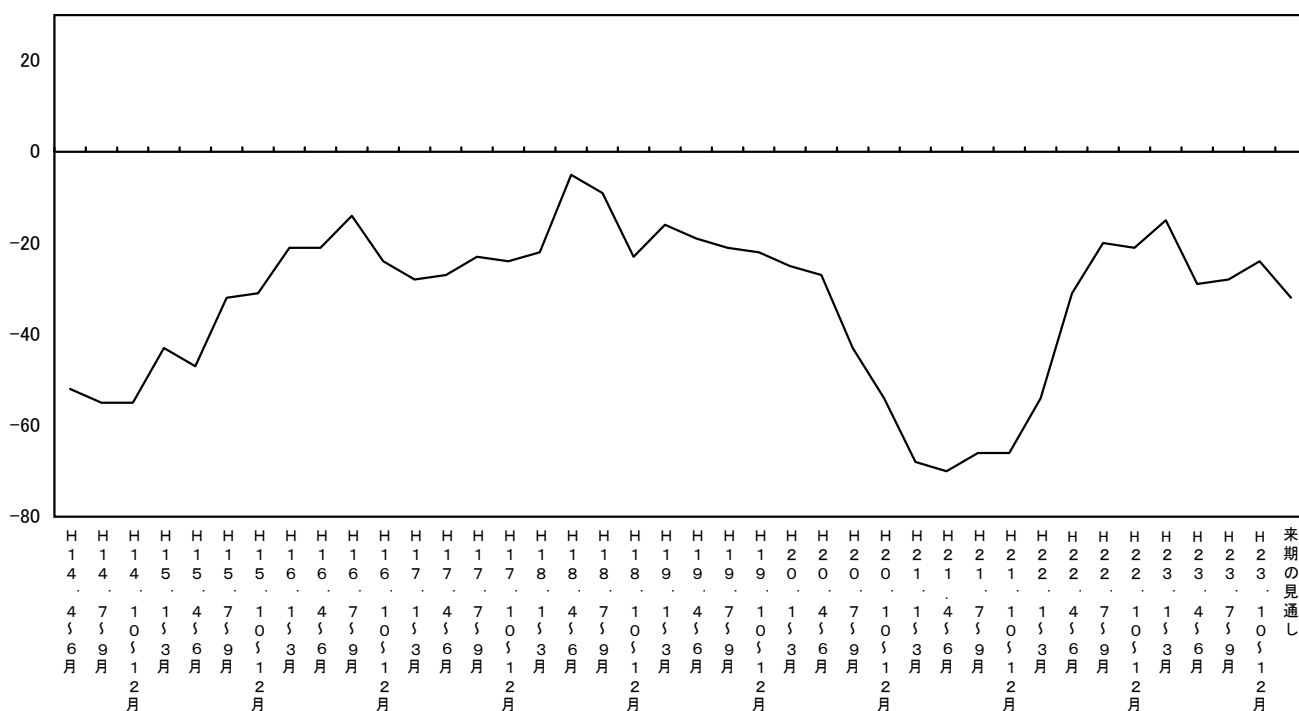
景況 DI (全業種) - 前年同期比 -



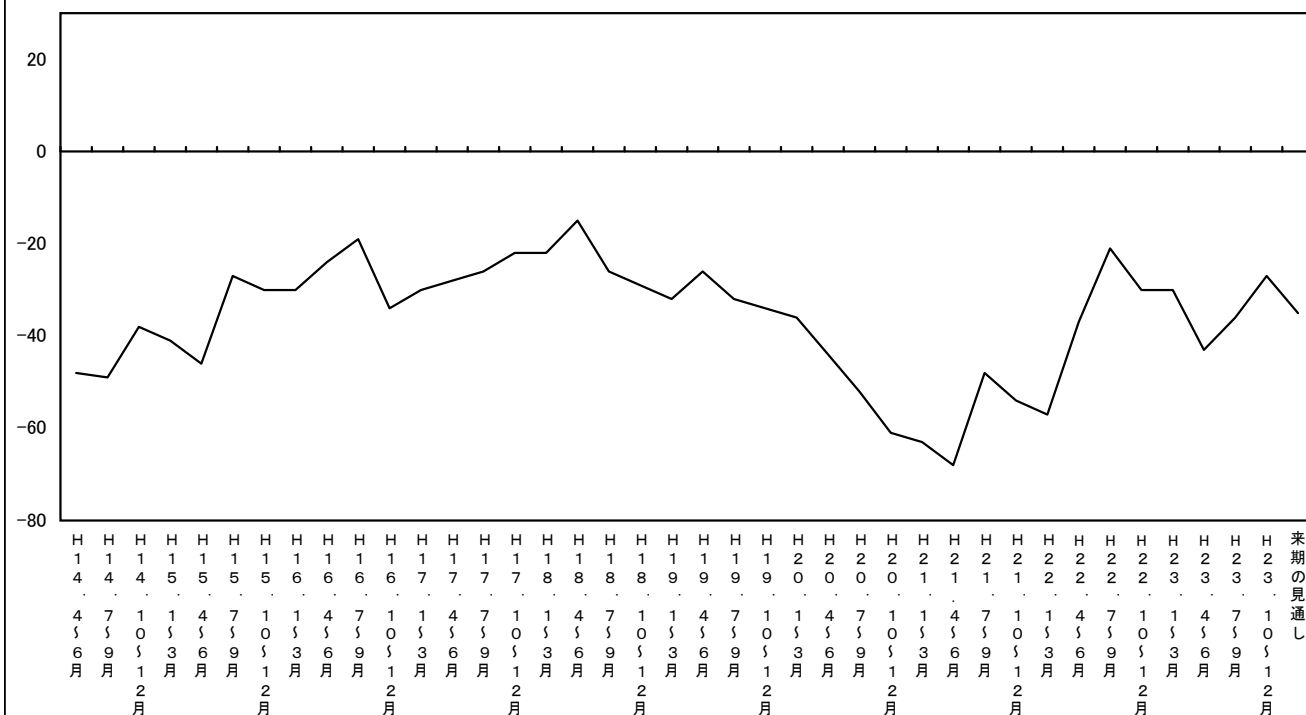
業 況 DI 一前年同期比一



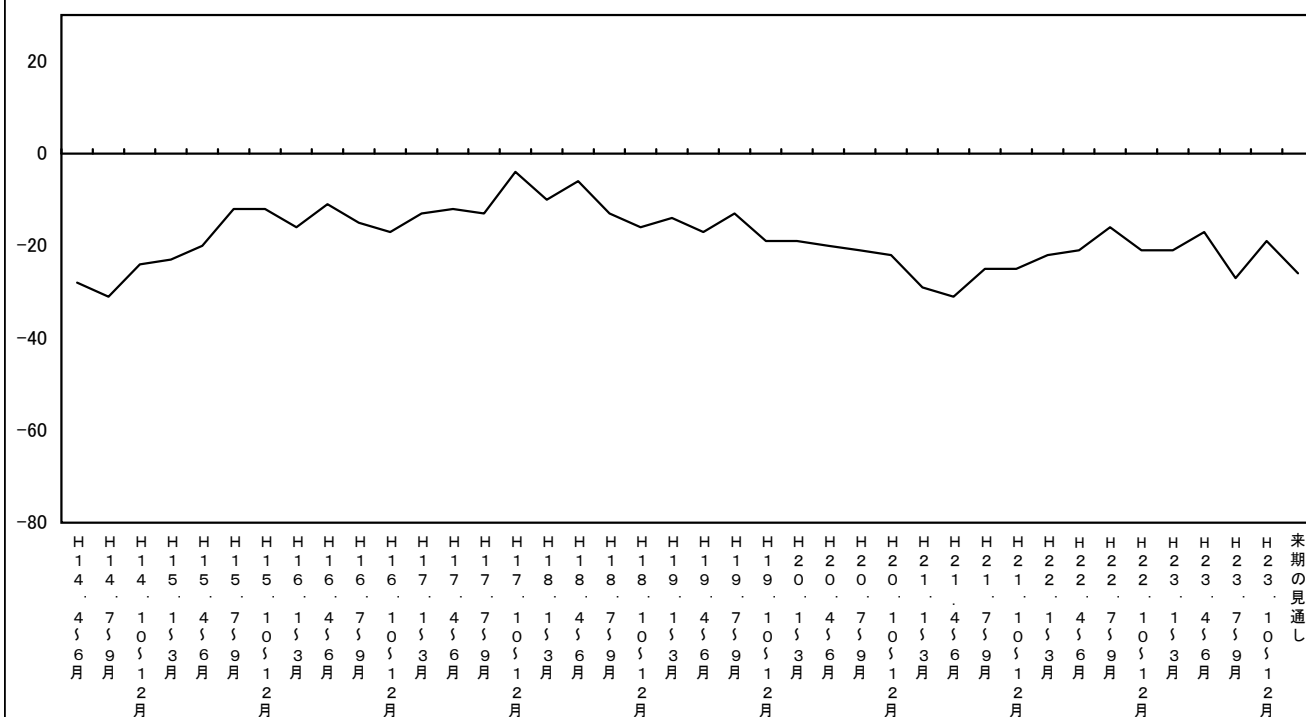
売 上 DI 一前年同期比一



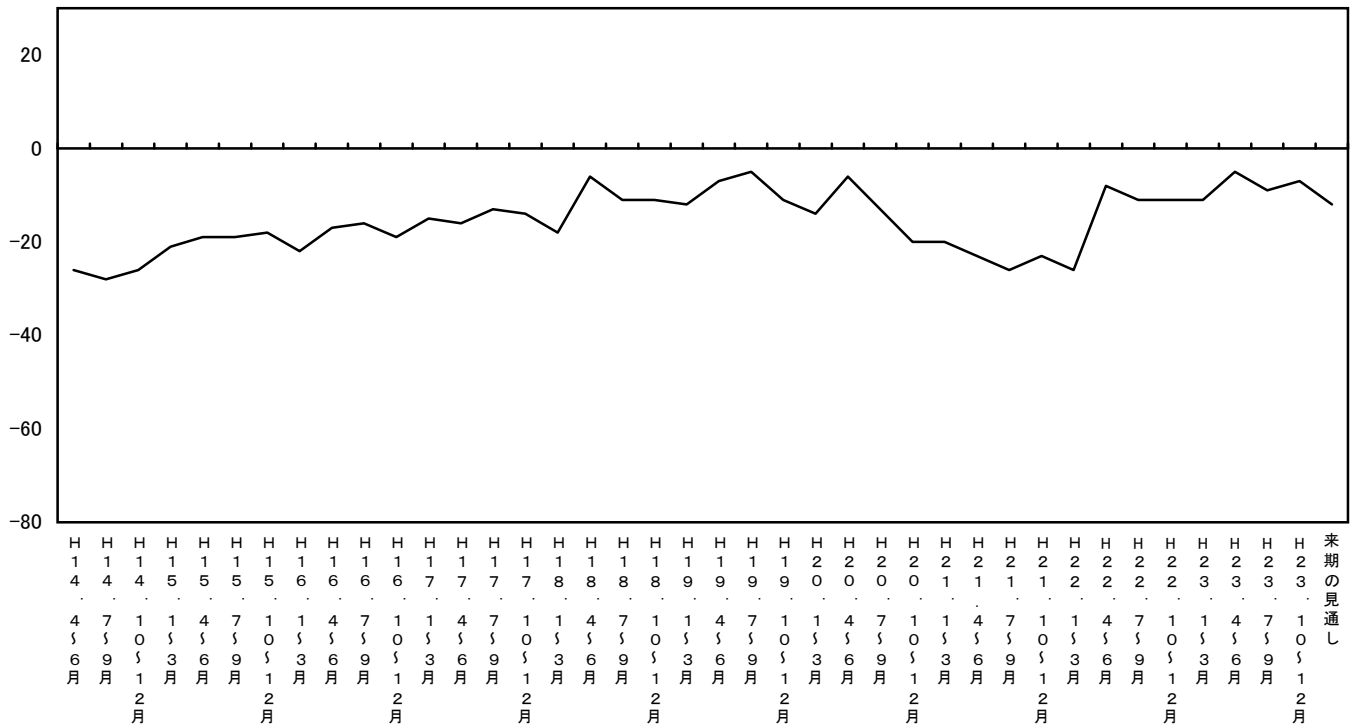
採 算 DI 一前年同期比一



資金繰り DI 一前年同期比一



従業員 DI ー前年同期比ー





一 宮 商 工 会 議 所
中 小 企 業 相 談 所

一宮市栄四丁目2番1号(〒491-8686)

T E L (0586) 72-4611

F A X (0586) 72-4411

U R L <http://www.ichinomiya-cci.or.jp>

E-mail soudan@ichinomiya-cci.or.jp